

NEWS RELEASE

平成29年1月18日14時 資料配付



神戸運輸監理部



配布先
神戸海運記者クラブ

この件に関するお問い合わせ先
神戸運輸監理部 海事振興部 貨物・港運課 担当：秋武・山下 (電話) 078-321-3147 (直通)

内航海運活性化セミナー開催

～一緒に見つけよう！船員の雇用対策～

内航海運業者を主な対象者とする「内航海運活性化セミナー」を開催し、内航海運業の継続的な経営に資するための講演やパネルディスカッションを下記のとおり行います。

記

1. 日 時 平成29年2月23日(木) 14:00～17:00
2. 場 所 ホテルプリムローズ大阪2F「鳳凰東」
地下鉄谷町線・中央線「谷町四丁目」駅下車1B出口より徒歩約1分
(パスポートセンター2F)
3. 定 員 100名(先着受付順)
4. 主 催 近畿運輸局 神戸運輸監理部

〈セミナーの内容〉

※詳細は、別紙のとおり

- 講演 14:10～15:40 「日本の人口減少と内航船員問題」
大阪商業大学総合経営学部 教授 松尾 俊彦氏

○パネルディスカッション

15:50～16:50 「若年船員の雇用対策～現場からのレポート～」

- パネラー 近畿内航船員対策協議会会長 上窪 良和氏
白石海運株式会社 取締役 白石 紗苗氏
田中海運株式会社 営業部課長 高山 亨氏
近畿運輸局 海事振興部 船員労政課長 山岡 宏

コーディネーター 近畿運輸局 海事振興部 貨物・港運課長 田畑 浩一

*当日取材を希望される方は、別添取材申込書を事前にご提出いただきますようお願いいたします。

*近畿運輸局同時発表

内航海運活性化セミナー

○内航海運の現状とセミナー開催の主旨

内航海運は国内物流の約4割、鉄鋼、石油、セメント等の産業基礎物資輸送の約8割を担う我が国の経済活動と国民生活を支える大動脈として重要な産業ですが、船舶と船員の2つの高齢化、中小企業が99.7%を占める脆弱な経営基盤への対応など、様々な問題を抱えております。このような状況にあっても、内航海運は、今後も、我が国産業全体を物流の面から支えていく輸送サービスを、持続的に提供できる産業として求められ続けてまいります。

そこで、内航海運業者を主な対象者とする「内航海運活性化セミナー」を開催し、内航海運業の継続的な経営に資するための講演やパネルディスカッションを行います。

○セミナーの開催内容

講演は、内航海運業界の産業構造等の研究をされております学識者を招き、これからの日本の人口減少と内航船員問題についての講演を行います。

パネルディスカッションは、内航海運事業者やその団体から、実際に行っている若年船員の採用活動や育成に関する取組事例について、意見の交換を行います。

〈セミナー開催概要〉

日時 平成29年2月23日(木) 14:00~17:00

場所 ホテルプリムローズ大阪2F「鳳凰東」 電話 06-6941-1231

地下鉄谷町線・中央線「谷町四丁目」駅下車1B出口より徒歩約1分 パスポートセンター2F

主催 近畿運輸局 神戸運輸監理部

定員 100名(先着受付順) 参加費 無料

〈セミナー次第〉

開会挨拶 近畿運輸局次長 佐藤 清二

講演 14:10~15:40 「日本の人口減少と内航船員問題」
大阪商業大学総合経営学部 教授 松尾 俊彦氏

パネルディスカッション

15:50~16:50 「若年船員の雇用対策～現場からのレポート～」

パネラー 近畿内航船員対策協議会会長 上窪 良和氏
白石海運株式会社 取締役 白石 紗苗氏
田中海運株式会社 営業部課長 高山 亨氏
近畿運輸局 海事振興部 船員労政課長 山岡 宏
コーディネーター 近畿運輸局 海事振興部 貨物・港運課長 田畑 浩一

閉会挨拶 神戸運輸監理部海事振興部長 川路 勉

〈セミナー講師紹介〉

大阪商業大学 総合経営学部 教授 松尾 俊彦氏

1976年広島商船高等専門学校航海学科卒業、

2002年東京商船大学大学院商船学研究科博士課程修了 工学博士。

専門分野は物流論(インターモーダル輸送、物流政策)。主な著書としては、「内航海運」、「交通とビジネス」、「現代海運論」。2007年9月日本物流学会賞受賞。日本物流学会 理事、日本港湾経済学会 理事。

神戸運輸監理部海事振興部 セミナー担当（秋武、山下）あて

FAX：078-321-7026

取 材 申 込 書

社名	
所属記者クラブ	
お名前	
ご連絡先（携帯）	

*ご登録頂きました連絡先等の個人情報については、取材登録以

外の目的には使用いたしません。